^{IND DATA} スティック型PC CLPC WE シリーズ Windows 起動途中の画面を省略する

ここでは、エラー発生時や起動中の画面をユーザーに見られないように省略する方法についてご案内します。

ご注意

Windowsの設定についてよく理解している方が対象です。 よく理解せずに本書の内容だけを元に設定した場合、意図しない問題が発生するおそれがあります。

INDEX

設定例の内容	٦
必要な機能を使用可能にする	2
オートログオンできるようにする	З
レジストリを設定する	4

設定例の内容

必要な機能を使用可能にする

Windows 機能の有効化または無効化で、[カスタムログオン]と[ブランドではないブート]を使えるようにします。

オートログオンできるようにする

パスワードを設定している場合、オートログオンできるように設定します。

レジストリを設定する

EmbeddedLogon / BootExp / Personalization の機能を設定します。

必要な機能を使用可能にする

「Windows 機能の有効化または無効化」で [カスタムログオン] [ブランドではないブート] を有効にします。

コントロールパネルを開く
 ※検索ボタンをクリックし、「cont」と入力して表示された[コントロールパネル]をクリック

2 [プログラム]→[Windows機能の有効化または無効化]をクリック

3 [カスタムログオン] [ブランドではないブート] を有効にする

① 「デバイスのロックダウン」の下を表示する

- ② [カスタムログオン] [ブランドではないブート] にチェックを付ける
- ③ [OK] をクリック

📷 Windows の機能	_		×
Windows の機能の有効化または無効化			?
機能を有効にするには、チェックボックスをオンにしてくださ は、チェックボックスをオフにしてください。塗りつぶされたチュ 部が有効になっていることを表します。	い。 機能を こック ボック	無効にす クスは、機能	るに 能の一
12月 インターネット インフォメーション サービスのホス	ト可能な	Web コア	^
 □ ンテナ- □ データ センタ- ブリッジング □ デバイスのロックダウン □ Shell Launcher ☑ カスタム ログオン □ キーボード ブイルタ- ☑ ブランドではないブート □ 統合書き込みブイルタ- ■ メディア機能 ■ レガシ コンポーネント 			~
	K	キャン	セル

これで、必要な機能が使用可能になりました。

オートログオンできるようにする

パスワードが設定されている場合、再起動の際にログオン画面が表示されてしまいます。 そのため、オートログオンできるように設定します。

パスワードを設定していない場合は不要です

パスワードを設定していない場合、ログオン画面が表示されないため、この設定は不要です。

] ユーザーアカウントを開く

※検索ボタンをクリックし、「netplwiz」と入力して表示された[netplwiz]をクリック

2 [ユーザーがこのコンピュータを使うには、ユーザー名とパスワードの入力が必要]のチェック を外して、[OK] をクリック

ユーザー アカウント ×	<
ユーザー 詳細設定	
下の一覧を使って、ほかのユーザーのこのコンピューターへのアクセスを許可または 拒否することができます。また、バスワードやその他の設定を変更できます。	
□ ユーザーがこのコンピューターを使うには、ユーザー名とバスワードの入力が必要(E)	
このコンピューターのユーザー(<u>U</u>):	
ユーザー名 グループ	
Siodata Administrators	
追加(<u>D</u>) 削除(<u>R</u>) プロパティ(<u>O</u>)	
− iodata のパスワード	
パスワードを変更するには、Ctrl+Alt+Del キーを押して [パスワードの変更] をクリックしてください。 パスワードのリセット(<u>P</u>)…	
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)	

3 パスワードを2回入力し、[OK]をクリック

自動サインイン		×			
ユーザーがサインインするときに、ユーザー名とパスワードを入力する必要がないようにコンピューターをセットアップできます。自動でサインインするユーザーを次に指定してください:					
ユーザー名(<u>U</u>):	iodata				
パスワード(<u>P</u>):	•••••				
パスワードの確認入力(<u>C</u>):	•••••				
		OK キャンセル			

これで、Windows にオートログオンできる ようになりました。

レジストリを設定する

- 1 レジストリエディターを開く
- 2 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows Embedded¥ EmbeddedLogonを開く

3 以下の項目を設定する

項目名	値	備考
Branding Neutral	٦	ようこそ画面のすべての UI 要素を無効にします。
HideAutoLogonUI	٦	自動サインインが有効になっているときにようこそ画面を非表示
HideFirstLogonAnimation	1	ログオン時のアニメーションを無効にします。

×

📑 レジストリ エディター

ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	お気に入り(A)	ヘルプ(H)

27 17607	◎無米(ビ) 3×小(♥) 00×0	-//				
> - 🔤 V	/irtual Machine	^	名前	種類	データ	
> - V	WAB		ab)(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)	
	Vallet Vlass		BrandingNeutral	REG_DWORD	0x00000001 (1)	
	NemSvc		🕮 HideAutoLogonUI	REG_DWORD	0x00000001 (1)	
V	WIMMount		100 HideFirstLogonAnimation	REG_DWORD	0x00000001 (1)	

4 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥WindowsNT¥CurrentVersion ¥UnattendSettings¥BootExpを開く

5 以下の項目を設定する

項目名	値	備考
HideAllBootUl	٦	起動時にロゴ、ステータスインジケータ、ステータスメッセージ
		を非表示にします。
HideBootLogo	٦	起動時に Windows ロゴが表示されないようにします。
HideBootStatusIndicator	٦	起動時にステータスインジケータが表示されないようにします。
HideBootStatusMessage	٦	起動時にステータスメッセージが表示されないようにします。

■ レジストリエディター ファイル(5) 編集(5) まテハル お気に3)				_	×
>····································	名前 名前 (既定) 题 DisableBootMenu 题 HideAllBootUI 题 HideBootStatusIndicator 题 HideBootStatusIndicator	種類 REG_SZ REG_DWORD REG_DWORD REG_DWORD REG_DWORD REG_DWORD	データ (値の設定なし) 0×00000000 (0) 0×00000001 (1) 0×00000001 (1) 0×00000001 (1)		

6 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Policies¥Microsoft¥Windows¥Personali zationを開く



項目名	値	備考
NoLockScreen	1	スリープからの復帰時、ロック画面を表示せずに復帰するように
		します。

📑 レジストリ エディター				_	×
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入	り(A) ヘルプ(H)				
> Intel ^	名前	種類	データ		
> - IrfanView	ab)(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)		
> Khronos	100 NoLockScreen	REG_DWORD	0x00000001 (1)		
Macromedia					

8 Windowsを再起動する

これで、Windows 起動途中の画面が表示されないようになりました。